

第3回日本肝がん分子標的治療研究会

第3回日本肝がん分子標的治療研究会

当番世話人 沖田 極

第3回日本肝がん分子標的治療研究会を下記の要領で開催いたします。会員の皆様の多数のご応募とご参加をお待ちしております。

I. 第3回研究会

日時：2011年1月15日(土)9:00~18:00

場所：海峡メッセ下関・イベントホール

山口県下関市豊前田町3-3-1

当番世話人：沖田 極(社会保険・下関厚生病院)

II. 演題募集

※応募期間：2010年11月19日(金)に締切りました

※抄録提出先：jamtt-hcc3@kousei-h.jp

※募集テーマ：

〈パネル・ディスカッション〉

分子標的治療による画像の変化と治療効果判定(公募、一部指定)

- a) ソラフェニブ投与例の画像の特徴
- b) 治療効果判定における RECIST 基準の問題点
- c) ソラフェニブ治療例の肝がん組織変化
- d) ソラフェニブ投与による画像変化と肝機能
- e) その他、画像変化に関わる内容

〈一般演題〉

- 1. 分子標的薬が有効であった症例：延命効果、Time to progression、画像など
- 2. 分子標的薬治療における示唆に富む症例
- 3. 分子標的薬による重篤な有害事象
- 4. 分子標的薬の治療効果判定・バイオマーカーに関する検討
- 5. 分子標的薬の臨床試験計画
- 6. 分子標的薬の基礎的検討
- 7. 分子標的薬 failure 後の対応
- 8. 新規分子標的薬の基礎的・臨床的研究
- 9. その他、分子標的治療に関するあらゆる演題

※抄録字数(800字程度)

III. 連絡先

第3回日本肝がん分子標的治療研究会 開催準備事務局

社会保険・下関厚生病院 肝臓病センター(消化器内科)内

(担当：加藤 彰)

〒750-0061 山口県下関市上新地3-3-8

TEL：083-231-5811

FAX：083-223-3077

Mail：jamtt-hcc3@kousei-h.jp